

# N4のための 日本語読解のコツ

ポイントを押さえて、意味や内容が体の中に入ってくるようにしよう！

文章を読みながら、状況をイメージしましょう。

# 読み方のヒント

- 1. 文章は、いろいろな文法形式（ぶんぽうけいしき）が組み合わされています。
- 2. 2つの文章をつなぐ表現には特徴（とくちょう）があります。
- 3. 長い文章を構成（こうせい）する短い文章の名詞と説明する部分を見つけましょう。
- 4. 書かれていない(省略=しょうりやくされた) 主語に注意(ちゅうい) しましょう。
- 5. 文章を書く人(意味を伝えたい人)は、文章に感情(かんじょう)が表れます。注意してイメージしてください。
- 6. 前後(ぜんご)の文には、かならず意味のつながりがあります。
- 7. 指示語(これ、それ)は、前の文章の中にかかっている場合が多い。
- 8. 接続詞(接続の表現)は、2つの文の関係を暗示(あんじ)します。
- 9. 動詞・形容詞・名詞の語尾変化(ごびへんか)を時制、丁寧体/普通体、肯定/定否の見分け(みわけ)によって状況(じょうきょう)を判断(はんだん)しましょう

1. 文章は、いろいろな文法形式が組み合わされています。

《例》

- **本を見/終わっ/たら、本棚にもどし/ておい/てください。**  
→戻す/～ておく（状態の準備）/～てください（丁寧な依頼）
- **気分が悪いので、食べ/たく/なく/なった。**  
→食べる。/たい(願望) /なく (ない) /なった (過去)
- **来年は、ハワイに行けるかもしれないので、健康に注意する。**  
→～に行ける/かもしれない (推量) /ので (理由)、～する。

# 語尾の種類・意味で状況を判断しよう

- 過去（かこ）→～た
- 否定（ひてい）→～ない
- 願望（がんぼう）→～たい
- 推量（すいりょう）→～かもしれない
- 授受（じゅじゅ）→～てくれる・・・好意で、相手が私に～する。  
→～てもらう・・・私が、相手からの好意で～てもらう。  
→～てやる・・・相手が、私や物に～を与える。
- 準備（じゅんび）→～ておく・・・状態（じょうたい）が続く・・・置（お）いておく。
- 依頼（いらい＝おねがい）→～てください・・・本を取ってください。
- 受身（うけみ）→～れる・られる・・・私は、彼にいじわるされた。
- 変化（へんか）→～く/になる・・・暗くなる。/デブになる。
- 原因・理由（げんいん・りゆう）→～ので、～だ。
- 条件付き（条件付き）→～ないで、～する。

2. 2つの文章をつなぐ表現には特徴があります。  
文の終わり(切れ目)を探しましょう。

- 学んだことを忘れないように、復習する。 = 忘れないために、
- 早起きすれば、生活に余裕が生まれる。 → 条件付け
- 学校まで遠くても、遅刻をしないように、努力する。
- カレンダーを見てから、予定を立てる。
- 相手に都合を聞かないで、訪問したら、怒られた。

## 意味内容の終わり(切れ目)の前の表現例

～が、

～ないで

～ので

～前に・で/あとに・で

～ために

～とき

～し、～し

～と

～なら

～ても/～でも

～けれども

～なくて

～から

～てから

～ように

～あいだに

～たら

～ば

～て

～のに

3. 長い文章を構成する短い文章の名詞と  
説明する部分を見つけましょう。

- 私は、ディズニーランドの**チケット**を買いました。
- 人数制限があつてなかなか買えないディズニーランドの  
**チケット**
- 私と友人の通つた**学校**へ行った。
- 庭にあった大きな**桜の木**が、まだありました。
- 昔、そこにかくしておいた**宝の箱**には、手紙が入っていた。
- それは、10年後の自分に書いた**手紙**です。
- わたしたちは、楽しかった子供の**ころ**を思い出した。

#### 4. 書かれていない(省略された) 主語に注意しましょう。

- (わたしは) 母に「トイレ掃除をしろ」と言われた。でも、(わたしは) 汚いし面倒くさいので、妹にやらせようと思った。かわりに、(わたしは妹に) 宿題をやってあげると言ったら、(妹は) しぶしぶ引き受けてくれた。
- でもそのあと、(私は母に) 掃除の件が知られてしまって、怒られた。
- そのため、(私は母に) 毎日掃除するように言われた。
- また、(私は妹に) 宿題が間違っていて責められたが、(妹と私は) 自分でするのがよいことに気が付いた。

5. 文章を書く人（意味を伝えたい人）は、文章に感情が表れます。注意してイメージしてください。

- 足を踏まれました。→いやな気持ち・不快
- あなたは、とてもかっこいい人ですね。→好感を伝える。
- この部屋は、狭すぎます。→不快・変更したい。
- 友達に來られたので、勉強できない。→希望しない受身→不快
- 家族の写真を見せてもらった。→うれしい。関係はよくなる。
- 在留カードを落としてしまった。→困りごと。
- 引っ越しを手伝ってもらった。→感謝の気持ち
- 食べ過ぎてしまった。→食べたときはよかったが、今は不快。

6. 前後の文には、かならず意味のつながりがあります。

- 昨日家族で食事に行きました。
  - ↓ 父は、日本料理が食べたいといいました。
  - ↓ じゃあ、とんかつを食べようといいました。
  - ↓ 肉が好きだからです。
  - ↓ 元気が出るから、とのことでした。
- 食事→日本料理→とんかつ→肉→肉を食べると元気が出る。
- ↓
- 日本料理が食べたい理由→元気が出るから  
(父の話ですが、つながります・・・)

7. 指示語（これ、それ）は、前の文章の中にかかっている場合が多い。

- 今から30年前にタイに行きました。その郊外（こうがい）です。このとき私は30歳で、その友人に会うために行ったのでした。その人は、私の学生時代の友人で、JICAの職員（しょくいん）でした。その仕事はやりがいがあり、「異文化（いぶんか）を知るのによい」、とそう言っていました。
- そののち、かれはその町の銀行員（ぎんこういん）と結婚（けっこん）し、今は、日本で生活（せいかつ）しています。
- 現在、私たちは60歳になり、その時の話をします。楽しかった再会（さいかい）の話です。



- 比べる . . . 反対に～です。
- 別のもの . . . または
- 理由を説明する . . . なぜなら
- 前文の結果、後文がおこる。 . . . すると～
- 例を出す . . . たとえば～
- 話を変える . . . それでは、～しましょう。  
では～しましょう。
- まとめる . . . このように、～となりました。

## 9. 動詞・形容詞・名詞の語尾変化を時制、丁寧体/普通体、肯定/否定で表す。

	丁寧体	普通体	丁寧体（否定）	普通体（否定）
動詞（現在）	読みます	読む	読みません	読まない
動詞（過去）	読みました	読んだ	読みませんでした	読まなかった
イ形容詞（現在）	小さいです	小さい	小さくないです 小さくありません	小さくない
イ形容詞（過去）	小さかったです	小さかった	小さくなかったです 小さくありませんでした	小さくなかった
ナ形容詞（現在）	静かです	静かだ	静かではありません	静かではない
ナ形容詞（過去）	静かでした	静かだった	静かではありませんでした	静かではなかった
名詞（現在）	雨です	雨だ	雨ではありません	雨ではない
名詞（過去）	雨でした	雨だった	雨ではありませんでした	雨ではなかった

# 「～できる！」動詞について

1グループの動詞で2グループの動詞に変化させた場合、  
意味が「～**できる**」に変化する動詞

- ア行 会う・買う・消す・使う・歌う・誘う→会える・買える・消せる・使える・歌える・誘える
- カ行 行く・書く・歩く・置く・弾く・続く→行ける・書ける・歩ける・置ける・弾ける・続ける
- ガ行 漕ぐ・研ぐ・泳ぐ・脱ぐ→ 漕げる・研げる・泳げる・脱げる
- サ行 貸す・足す・起こす・押す・指す・冷やす・外す  
→貸せる・足せる・起こせる・押せる・指せる・冷やせる・外せる
- タ行 打つ・立つ・放つ → 打てる・立てる・放てる・
- ナ行 死ぬ → 死ねる
- バ行 飛ぶ・呼ぶ・遊ぶ・選ぶ・運ぶ →飛べる・呼べる・遊べる・選べる・運べる
- マ行 読む・積む・楽しむ・包む→ 読編める・積める・楽しめる・包める
- ラ行 釣る・蹴る・切る・座る・作る・眠る・取る・乗る・払う・渡る・通る・暮らす・寄る  
→釣れる・蹴れる・切れる・座れる・作れる・眠れる・取れる・乗れる・払える・渡れる・通れる  
暮らせる・寄れる

## ～て★★★。

- ～ている。                      ～て+動詞 (assist verb)
- ～てみる。                      ～ている。 → (その状態が続いている)
- ～てある。                      見る (see) → 見てみる。 (try to see)
- ～てしまう。                      知る                      → 知っている。 (以前から知っている)
- ～てもらう。                      知る                      → ～を知ってしまう。 (残念だが・・・)
- ～てあげる。                      掛ける (hang) → 掛けてある。 (掛けてある状態)
- ～てやる。                      聞く → 聞いてほしい。 (～て+\*形容詞)
- ～てほしい。                      \* 動詞にテ形をつないで動詞を補助すると、意味に(相)aspectが生まれます。 → 意味に深みが出ます。